



# 南の会電子ニュース

## 特定非営利活動法人 南国暮らしの会 2022年度（第25期）通常総会議事録

1. 日時 : 2022年5月22日（日） 時間：10:00～11:00
2. 場所 : 東京都港区高輪4-23-5 品川ステーションビル7階  
ふれあい貸し会議室品川No.19
3. 正会員数 : 359名
4. 出席者数 : 139名(内、総会出席者14名、書面・電子表決権者125名)

### 5. 審議項目

- (1) 第1号議案：2021年度事業報告及び会計報告・監査報告について
- (2) 第2号議案：理事退任、選任理事の信任について
- (3) 第3号議案：2022年度事業計画（案）について
- (4) 第4号議案：2022年度活動予算（案）について
- (5) 第5号議案：入会金の減額（5,000円⇒3,000円）について

### 6. 議事の経過の概要及び議決の結果

司会進行役の会員NO.1657久保田理事は、今総会の表決権所持会員数が359名であり、出席者14名、委任状125名、合計139名で定款第26条の規定、即ち正会員数の1/3以上の出席を満たしており、本日の通常総会が成立することを説明した。

次に定款第25条の規定により議長として会員NO.1887山崎理事を推薦し、満場一致で議長に選任された。

議長は開会を宣言し、議長の立場からもこの総会が成立している事を再確認し、まず総会における議事録を確認して頂く議事録署名人として会員番号1607番の阿部監事を選任、書記は、会員NO.1682守田理事を選任し、満場一致で承認された。

次に、審議の進め方の説明を行い、議案の審議に入った。

## 「議案の審議」

### (1) 第1号議案 「2021年度事業報告及び会計報告・監査報告について」

2021年度事業報告：小西理事長が2021年度事業報告書（会報春季号P.3～15参照）に基づき詳細な報告を行った。

Zoomに代表されるオンライン会議を積極的に取り入れ、行動制限下でも参加者の居住地に関係なく充実した会議や行事を開催することが出来た。しかしながらコロナの影響で運営が制限されたことは否めず、留保されている年会費を2022年度に流用することで単年度(2022年度)限りの時限的措置として年会費徴収を見送った。

会計報告：続いて久保田理事が同年度の会計収支計算書、貸借対照表（会報春季号P.13～14参照）に基づき詳細な決算報告を行った。

「会計収支計算書」の中で収入の部の当期収入は、予算額2,200,000円に対し、実績は1,862千円余の減少となった。新規加入者及び継続会員の減少傾向が続いている。支出の部では、行動制限下に伴う活動の停滞によって事業費316千円余の減、及びオンライン会議の活用によって管理費が486千円弱の減により支出合計が大幅に減少したことで次期繰越金が485千円の大幅増加となった。

監査報告：馬場監事から、監事は理事会にも出席し、理事活動等を確認、4月9日に監査会を開催し、当会は同定款に基づき適正に運営され、収支計算書はいずれも正確であるとの報告が「監査報告書」（会報春季号P.15「監査報告書」参照）に基づき行われた。

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は第1号議案について賛否を諮り、出席者14名+書面・電子表決権者125名、計139名の満場一致の賛成で、定款第27条に基づき可決承認された。

### (2) 第2号議案 「理事退任、選任理事の信任について」

小西理事長より、退任理事3名、再任理事5名が理事会において選任されたので信任して欲しいとの要請があった。

① 退任理事：NO.1575 吉田 博、 NO.1601 高島 恵  
NO.1717 丸山俊江

② 再任理事：NO. 581 朝永清寿、 NO.1657 久保田清文  
NO.1682 守田 章 NO.1867 早瀬雅敏  
NO.1887 山崎敏憲

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は、第2号議案の賛否を諮り、出席者14名+書面・電子表決権者125名、

計 139 名の満場一致の賛成で、定款第 27 条に基づき可決承認され、被選者は就任を承諾した。

### (3) 第 3 議案 「2022 年度事業計画 (案) について」

小西理事長より 2022 年度事業計画書 (案) (会報春季号 P. 16 参照) に基づき詳細な説明がなされた。

会報は年 1 回の発行となるが、電子ニュースを活用し総会議事録、役員・支部長会議議事録、業務分担表、臨時情報などを速報する。南国暮らしの会掲示板、南国 ML 等を活用し健全な普及啓蒙を目指す。

広報活動を活発に行い南国暮らしの会の活動や知名度をあげ、新規会員をふやす。

オンラインを活用し、役員・支部長会議の開催を通じて、本部と支部、支部と支部との連携を密にし、会員のための会運営を推進する。

各支部がサロン会を軸に情報交換会、オンラインを併用したサロン会や講演会などを積極的に開催し、会員相互の親睦と研鑽を深める。

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は第 3 号議案について賛否を諮り、出席者 14 名+書面・電子表決権者 125 名、計 139 名の満場一致の賛成で、定款第 27 条に基づき可決承認された。

### (4) 第 4 号議案 「2022 年度活動予算 (案)」について

久保田理事より 2022 年度活動予算 (案) (会報春季号 P. 17 参照) に基づき詳細な説明がなされた。

収入の部、入会金収入は前年度と同じ 100,000 円を計上。会費収入は今期限定で未徴収としたため計上せず。新規入会者も年会費の徴収がないので入会を促す等会員増強をめざす。

支出の部は前年度と同程度にすることに努めた。また、各支部の Zoom 使用料補助は雑費から支部関係事業費に組み替えた。結果、次年度繰越金は 1,132 千円減少した。

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は 2022 年度活動予算案について賛否を諮り、出席者 14 名+書面・電子表決権者 125 名、計 139 名の賛成で、定款第 27 条に基づき可決承認された。

### (5) 第 5 号議案 「入会金の減額 (5,000 円⇒3,000 円) について

小西理事長より 2023 年度からの入会金の改訂について提案があった。

業界の水準を調査したところ、本会の入会金額より低い団体が多くあった。他団体と金額を比較して評価することは本筋の議論とはならないが、理事会

の中では入会金を下げれば新入会員が増えるとの期待も大きいことから、来年度からの入会金額を 5,000 円から 3,000 円に改訂し、様子を見てはという提案があった。

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は第 5 号議案について賛否を諮り、出席者 14 名+書面・電子表決権者 125 名、計 139 名の賛成で、定款第 27 条に基づき可決承認された。

議長は本日の総会における議案のすべてが終了したことを告げ、出席者の協力を謝し、閉会を宣言した。

小西理事長より、総会議事が終了した謝辞と、2022 年度事業計画は誠意をもって遂行していく事を誓約すると挨拶がなされた。

以上、この議事録が正確であることを証する。

2022 年 5 月 22 日

議 長 山崎 敏憲

議事録署名人 阿部 滋敏

## 2022 年度第 1 回南国暮らしの会 役員・支部長会議議事録

日 時：2022 年 5 月 21 日（土） 13：00～16：00

場 所：東京都港区高輪 4-23-5 品川ステーションビル NO19 会議室

会議体：対面及び ZOOM 併用

参加者：

小西理事長（No.1763）、久保田副理事長（No.1657）、細田理事（No.470）、

朝永九州支部長（\*No.581）、鈴木理事（No.1537）、神谷東海支部長（\*No.1674）、早瀬理事（No.1867）山崎関東甲信越支部長（\*No.1887）、手川理事（No.1902）、外池ハワイ支部長（No.1278）、北川北海道支部長（No.1706）、馬場監事（No.732）、阿部監事（No.1607）、大野相談役（No.434）・氏家東北支部長（No.498）、  
・高島理事（No.1601）、森川関西支部長（\*No.1608）記  
注）\*理事兼任 ・オンライン出席

議長小西理事長からの事前指名により、司会を久保田総務部会長が務めた。  
久保田総務部会長より本日の会議出席者は、理事 11 名（支部長兼任 4 名）、支部長 3 名、相談役 1 名、監事 2 名、合計 17 名の出席であるとの報告の後開会を宣言した。

### 開会挨拶 小西理事長

要旨：冒頭、本日参加の役員、相談役、遠来の支部長に謝辞が述べられた。  
本会議ではコロナで失われた時間をどの様に取り返すか、また、会員の興味を如何にして引くかが重要な課題となる。

3年ぶりで対面の会議となり、日頃取り組んでいる対策等、忌憚のない発言を要請された。

### 1. 役員、支部長、出席者の紹介

久保田総務部会長より上記出席者の紹介がなされた

### 2. 今年度事業方針と南の会の現状

小西理事長かより題記の説明がなされた。以下要旨

#### 今期の方針

- ・会報は年 1 回の発行、ホームページを活用し広報活動に力点を置く。
- ・サロン会の拡大活用等により会員の興味喚起を行う。
- ・オンラインを通じた会員同士の交流の場を広げる。

#### 会員数について

- ・会員数は低下傾向にある。簡単に以下にまとめる。

年度	表決権を有する会員	前年度からの継続会員
2020年3月末	391名	493名
2021年3月末	344名	468名
2022年3月末	361名	421名

海外支部は当会の強みであるが、残念ながら 10 か所の内 5 か所は休止扱いとなった、特にクアランプール支部の閉鎖は残念な状況。今後海外支

部をいかに充実させるか注力したい。

適正会員数の定義は明確には定められないが、現状 400 名程度である事を認識し、既存会員の維持、新規会員の増加を図りたい。

### 3. 各支部の現状報告（新規入会者及び会員減少対策）

議長を森川理事に交代し、議事を進行した。

#### 3-1. 各支部長からの報告 以下要旨

##### ① 北海道支部 北川支部長

現会員 36 名 で6割が札幌近郊在住

- ・コロナにより、活動は停滞した。
- ・新規加入は1名のみであった。
- ・新規会員獲得は困難な状況下、現会員とのコンタクトに注力し、現状維持に重点をおいている。
- ・役員7名が手分けし、会員36名の近況を電話やメールで聴取、サロン会に参加要請、総会への参加呼びかけを行う。36名中20名がサロン会に参加し、それなりの効果が認められた。
- ・電話での連絡は個人情報漏れが疑われる懸念があり、慎重に実施した。
- ・連絡でメールアドレスの違いを校正出来、2重3重の効果が出た。
- ・8年前北海道新聞暮らしの覧に当会活動が取り上げられ、それなりの反響があった故、再度取り上げ検討してみたい。
- ・シルバーサロン会に対するアプローチを模索中。

##### ② 東海支部 神谷理事

- ・現会員数 37 名で4月から高島会員が支部長就任予定
- ・定期的な食事会には、5～7名が参加し出席者が固定化しており、やり方を検討する必要がある。
- ・神谷支部長が徳川園のガイドボランティアをしている。ガイドは4～5人が丁度良く定期的に呼びかけをしている。
- ・中日新聞（ローズクラブ）ヘシニア対策としてのアプローチを再度試行していく。入会金は3,000円とのこと。
- ・現会員とのコミュニケーションを密に取り、会員の口コミによる勧誘を奨励したい。

##### ③ 関西支部 森川支部長

現会員 66名

- ・コロナ禍により活動できたのは極わずかで、ゴルフ会2回、忘年会であった。
- ・その中でZOOMは活発化しており、役員会は12～13回開催、ZOOM集会も4回開催し、WITHコロナの会員集会として定着しつつある。
- ・支部活動は海外ロングステイを主眼に海外の情報、経験談の披露・交換を活動の主体としてきたが、海外活動が制限される中、会員の会に対する期待外れや、会員同士の仲間意識が希薄化し、会員数の激減が懸念される。
- ・今後は、余り注力していなかった同好会の立ち上げ、国内小旅行の計画、最新の海外情報の収集提供などに注力したい。
- ・延期していた20周年記念行事を年末に実施したい。
- ・目標として会員は、にいずれかの検討委員会に所属してもらい、活動することにより会への所属感、主体性をもってもらえる事を狙いたい。
- ・兎も角、活動することを重視し、会員のつなぎ止めと増加を図りたい。

#### ④九州支部 朝永支部長

現会員 30名

- ・ZOOMと対面式で20周年記念をした。
- ・年間3～4回、会員勧誘セミナーの開催要望を受けたが実施できていない。
- ・現時点で新規会員の募集は困難で、現会員維持、引き留めで精一杯の状態。
- ・ZOOM利用している。効果に限界があるが、役員会議には利用している。
- ・県民割5千円、クーポン2千円で実質3千円の負担で1万円の一泊サロン会を実施する。通常の飲み会と変わらない負担で圧倒的に会員が集まり、情報収集や親睦が図れ、多大な効果がある。

#### ⑤関東甲信越支部 山崎支部長

現会員 170名

- ・会員の約半数が関東甲信越支部に集中している。
- ・サロン会を開催すると会員が知人を連れて来る、このゲストをフォローする必要があるが、きめ細かいフォローができていない。
- ・現実には、サロン会でゲスト参加者にきめ細かなフォローが出来ていない反省点がある。
- ・サロン会を年4回、この指と止まれを年4回実施したが、ゲスト対応が上手いかず、新規会員の加入には至らず、残念であった。
- ・実際にサロン会に出ると親密感が湧いて来る。声掛けが積極性を生んでく

る。

- ・11月19日（土）浜松町の「東京都立産業貿易センター浜松町館」で3年ぶりに対面式のロングステイフェアが開催される。新規加入者を勧誘する機会なので期待したい。

#### ⑥東北支部 氏家支部長(ZOOM参加)

- ・一年間何も出来ず鳴かず飛ばずで、活動困難な状況である。

#### ⑦ハワイ支部 外池支部長

- ・来訪者も少なく、活動は停止状態。
- ・ハワイは物価高、円安両面で、滞在環境は悪化する一方である。
- ・ハワイの入国は緩和の傾向で、詳細情報はMLに投稿している。

#### ⑧その他意見等

- ・海外の旅行情報がない中、過去の思い出・経験談だけでもサロンのテーマとして面白いのではないか。
- ・過去の話に興味を覚えない人もいるので、沖縄、北海道等、生の情報提供が面白い。
- ・特段テーマ、講演等なくても兎も角寄合い雑談だけでも良いのではないか。等、多くの意見が出た。  
今後各支部において検討し、最も効果的なやり方を独自で選択し実施する必要がある。

### 3-2 サロンの現状と拡大サロン会について

- ・拡大サロン会については各支部に取り上げるネタがなく、負担が大きい。出来れば東京にて主催いただければ有難い。
- ・対面とオンライン併用は技術的には可能。東京でサロン会を年4~5回開催予定なので、テーマによって、全国拡大版にしてはどうか？
- ・支部でも適当なテーマあれば、手を挙げて、全国配信にする事とした。
- ・その他連絡事項  
BBS 検討委員会 手川理事
- ・BBSが7月末使用不可となる事より、代替えの手段を検討中。  
A) 南国掲示板：サロン会開催通知とこの指とまれに絞る。  
B) チェンマイ掲示板：継続手段検討中。  
詳細を検討委員会にて鋭意進める。



- ・ 2022 年度 役員・支部長会議スケジュール  
2022/11/20 役員・支部長会議 ZOOM 方式  
2023/5/27 役員・支部長会議 対面及び ZOOM 併用とする。
- ・ 支部活動補助金は週明けに送金予定
- ・ ZOOM 費用は予算化しており、本部負担で継続可。

### 3-3 各支部事業計画・各支部会計報告

各支部からそれぞれの事業計画・会計報告が書面により、具体的な内容が説明なされた。

最後に議事録署名人として久保田副理事長を選任することを全員異議なく承認した。

最後に小西理事長から閉会の挨拶があり、役員・支部長会議を終了した。

令和 4 年 5 月 21 日

NPO 法人南国暮らしの会

議長

小西 隆司

⑩

議事録署名人

久保田清文

⑩

## 2022 年度(第25 期) 役員 業務分担表

2022年5月9日

◆ 理事業務分担

凡例：◎部会長 ○副部会長

南国暮らしの会

部門担当	担当理事	業 務 内 容
I 理事長	1763 小西 隆司	・会総括代表・総会、臨時総会招集・現状情報収集・資産管理 ・理事会、役員会招集・理事会議長・官庁関係資料の提出
II 副理事長	1657 久保田清文 1682 守田 章	・理事長の補佐 ・各部会総括
総務部会 (事務局)	◎ 1657 久保田清文 1537 鈴木 元恵 1682 守田 章	・定款(会則)等の改廃・日常運営案の作成・予算案の作成・官庁関係資料の作成 ・総会、例会、懇親会、催しの等企画及び実施、同会費徴収、テーマ策定 ・会場設定、運営、記録、発表、総会議事録作成・各委員会のまとめ及び確認 ・理事(役員) 会テーマ策定資料・理事(役員)会招集実施(会場設定、運営管理、記録、発表) ・理事(役員)会議事録作成・税務関係(法人税、資産税管理等) ・「南の会」必携編集作成
(経理)	○ 1657 久保田清文	・入会金、年会費徴収 ・一般収支・金銭出納記録 ・決算の事務 ・会費納入票回送
(ネット)	○ 1902 手川 薫	・南国掲示板(BBS)運営 ・会員メールアドレスの管理
(HP)	○ 1902 手川 薫	・ホームページの運営
支部推進	○ 1608 森川 建	・支部統括 ・支部活動支援
会報部会	◎ 581 朝永 清寿 ○ 1674 神谷 宜門 470 細田良子	・会報等の原稿収集、編集、整理、校正、印刷、製本、発送 ・会員への情報提供及び会員からの情報収集 ・年1回(春季号)発行
広報部会	◎ 1887 山崎 敏憲	・「南の会」の対外的広報活動・マスコミ取材窓口(ロングステイ財団窓口) ・他機関への投稿・新聞、雑誌等の関係情報収集
会員部会	◎ 1682 守田 章 ○ 1867 早瀬 雅敏	・会員入退会・会費等の納入チェック・問合せ者の資料等の作成及び発送 ・会員名簿作成・問合せ向け「南の会」案内書編集作成 ・会員からの情報収集・会員証発行 ・会報等の送付先の把握及び宛先シール作成(会報部会と連携)
監 事	732 馬場 章介 1607 阿部 滋敏	・理事の業務執行状況の監査・この法人の財産の監査 ・定款に違反する重大な事実が発見されたら総会を招集し報告又は所轄庁に報告 ・理事会業務執行に対する会員苦情等の精査
相談役	434 大野 悦子 1068 山科 滋雄	・会運営のキャリアを活かした理事長及び理事への支援

理事、監事の業務は本分担表に記載なき事項でも、本会定款に記載ある事項はこれを優先する。

## 令和4年度 委員会の構成表

令和4年年5月22日  
南国暮らしの会

◆委員会および構成員 凡例：◎委員長 ○副委員長 \*理事以外（凡例ごと会員No.順掲載）

<b>総務委員会</b>	◎1657 久保田清文 1537 鈴木元恵 1682 守田 章 1763 小西隆司
<b>経理委員会</b>	◎1657 久保田清文 *434 大野悦子
<b>ネット委員会</b>	○1902 手川 薫 *60 渡辺義郎
<b>支部推進委員会</b>	○1608 森川 建 *1706 北川 博敏 *1601 高島 恵
<b>会報編集委員会</b>	◎581 朝永清寿 ○1674 神谷宜門 470 細田良子 *434 大野悦子 *吉田 博
<b>広報委員会</b>	◎1887 山崎敏憲 *1717 丸山俊江 *1939 宮崎 肇 *1329 橋本義幸
<b>会員担当委員会</b>	◎1682 守田 章 ○1867 早瀬雅敏 *923 永田隼人 *1834 小林邦彦 *1225 高橋 眞治
<b>HP委員会</b>	◎*996 歌田晃一 ○1902 手川 薫 関西支部：*1391 十河和夫
<b>特別委員会</b>	
<b>規定・必携編集委員会 官公庁申請</b>	◎1657 久保田清文 ○1682 守田 章 1763 小西隆司 *1068 山科滋雄
<b>国内支部</b>	・北海道支部長 1706 北川 博敏 ・東北支部長 498 氏家 孝 ・関東甲信越支部長 1887 山崎敏憲 ・東海支部長 1601 高島 恵 ・関西支部長 1634 長田隆秀 ・九州支部長 581 朝永清寿
<b>海外支部</b>	・チェンマイ支部長 239 伊藤 寛 ・ダバオ支部長 1261 藤本晴久 ・ペナン支部長 1346 池田 諭 ・ハワイ支部長 1278 外池一子 ・セブ支部長代行 198 川上雅久 ・マニラ支部長 ・クアラルンプール支部長 ・バンコク支部長 ・バギオ・バンガシオン支部長 ・ゴールドコースト支部長

表 - 1		南国暮らしの会 支部長一覧			2022年5月22日現在
支部名	会員番号	支部長名	e-mailアドレス	備考	
北海道支部	1706	北川 博敏	kita-1604@nifty.com	2021年5月交代	
東北支部	498	氏家 孝	takashiujie3322@yahoo.co.jp	2020年3月交代	
関東甲信越支部	1887	山崎 敏憲	sunyama1041@gmail.com	2020年5月交代	
東海支部	1601	高島 恵	kankei@outlook.com	2022年5月交代	
関西支部	1634	長田 隆秀	shunnagi8823@gmail.com	2022年5月交代	
九州支部	581	朝永 清寿	ktomo581@yahoo.co.jp	2018年6月交代	
チェンマイ支部	239	伊藤 寛	kan_itoh_9@hotmail.com		
バンコク支部	—				
ペナン支部	1346	池田 諭	ikedasatoshi5963@yahoo.co.jp	2021年4月交代	
クアラルンプール支部	—				
マニラ支部	—				
セブ支部 (代行)	198	川上 雅久	sanes341@yahoo.co.jp	2020年4月交代	
バギオ・バンガシナン支部	—				
ダバオ支部	1261	藤本 晴久	katorudawann@yahoo.co.jp		
ハワイ支部	1278	外池 一子	kzk.tonoike.576@gmail.com		
ゴールドコースト支部	—				